

昨年度評価(H30年度)								
【重点事業】評価と現状認識								
※	1_事業名	2_年度目標	3_達成状況	4_30年度決算①	5_R1年度予算②	6_差(②-①)	7_評価と現状認識	8_所属
2	自殺対策計画策定事業	策定により地域の実態把握と今後のとるべき対策が明らかになる	○	2,398	0	-2,398	豊明市のいち支える計画として策定し、本市の状況把握をもとに今後の施策の方向性として特に若年層への対応としつつ、ゲートキーパー養成などの目標を定めることができた。	社会福祉課
16	子どもの貧困対策調査事業	地域の実態把握と今後の課題が明らかになる	○	2,678	0	-2,678	今後の施策の基礎資料として、また子育て環境の問題、困りごとを把握するために実態調査を行い、課題を抽出することができた。	社会福祉課
12	老人憩いの家の譲渡・改修事業	修繕や譲渡等の計画を策定するとともに、6箇所を修繕する。	○	7,776	9,000	1,224	吉池、阿野、横井、荒巻、下高根、徳田の6箇所の修繕工事を実施した。また全区を対象に意思確認を継続的に実施し、意向の変動にも留意すべく対応した。	健康長寿課
28	民間保育所運営費補助事業* (地域型保育事業運営補助事業)	民間保育園の安定的な運営及び保育受入枠の確保を目指す。	○	1,735	0	-1,735	小規模保育事業所等により3歳未満児の待機解消が期待されることから、初動開設時期に安定した保育受入枠のための人材確保を支援することを主眼に補助を実施した。	保育課
28	小規模保育事業給付事業* (地域型保育事業運営補助事業)	多様な施設の中から利用者が選択でき、増加する3歳未満児の保育ニーズにも対応する	○	136,417	169,760	33,343	小規模保育事業所の運営などに国の給付制度に基づく支援を行った	保育課
28	私立保育所整備補助事業*	保育を行う十分な施設を整備するための補助を行う	○	33,725	0	-33,725	民間保育園の未満児枠拡大につながる施設整備工事について国補助を活用して実施することができた。	保育課
28	特定教育・保育施設等整備事業*	保育を行う十分な施設を整備するための補助を行う	○	0	431,489	431,489	新設園に係る整備費、給付費及び補助金を通じて整備推進を図るべく、進行管理を行なった。	保育課
28	公立保育所整備事業*	施設の安全性及び保育環境の改善を行う	○	65,266	68,033	2,767	公立保育園のトイレ改修並びに老朽化園舎の外壁等の更新工事を実施した。順次、こどもの保育環境を整備し、保護者の安心に応えていく。	保育課
28	第2期子ども・子育て支援事業計画策定事業	次期計画(平成32年度)に向けての評価・策定を進める。	○	2,700	3,845	1,145	策定のための基礎調査を実施し、ニーズの把握に努めた。本市の保護者の子育てに係る需要を解析し、計画本編の策定にしっかり反映させていく。	子育て支援課
28	産後健診事業	健診受診票2回分の交付を開始したため、より一層医療機関との連携を図る。	○	3,986	5,900	1,914	産後健診は拡大して実施することができた。また、産後に着目した母親のメンタルケアについても事業を展開することができた。	子育て支援課

※事業が関連するめざすまちの姿の番号です。No.90はめざすまちの姿関連外事業です。

「2_年度目標」から「6_差」の内容は、各所属の重点事業整理表からの転記です。

*は第4次実施計画からの中施策事業再編に伴い、事業の再編を行ったものです。

昨年度評価(H30年度)							
【主たる中施策事業】評価と現状認識							
※	1_事業名	2_進捗状況	3_30年度決算①	4_R1年度予算②	5_差(②-①)	6_評価と現状認識	7_所属
15	障がい福祉サービス事業	B	1,102,389	1,001,987	-100,402	誰もが生き生きと暮らすことのできる地域共生社会の構築を目標として各種施策を連携的に進めることができた。従前の支え手、受け手を超えて住民だけではなく、多様な主体がつながることで目標を目指すという方向性が定着してきている。子どもを取り巻く貧困の実態把握を調査することができた。これにより関係課・機関での連携を強化していく。また、自殺に関する本市の実態把握から施策の方向性を検討することができた。若年層の自殺対策強化と、ゲートキーパーの更なる養成が必要であり、目標設定を行なうことができた。	社会福祉課
15	障がい者相談支援事業	B	21,722	23,385	1,663		
16	生活困窮者等扶助事業	B	37,124	39,457	2,333		
15	社会福祉協議会関連事業	A	68,179	70,551	2,372		
15	民生委員、児童委員関係事務	A	4,537	10,818	6,281		
15	障がい者相談支援事業	B	21,722	23,385	1,663	障がい者基幹相談支援センターの存在が定着し、相談件数が増加している。ケースについても高齢化とあいまって複雑化してきていることもあり、関係機関との連携を図ってきめ細かな支援をしていくこととなる。	社会福祉課
16	生活困窮者等扶助事業	B	37,124	39,457	2,333	生活困窮者自立相談支援事業は、職業安定所と連携し、就労情報を積極的に提供してきている。生活困窮世帯の子ども世代への連鎖の防止からも、学習等支援事業を進め、更に利用者の継続安定を図る意図から債務負担行為による複数年運営を行なった。	社会福祉課
2	障がい福祉推進事業	A	37,181	5,968	-31,213	障害福祉計画に基づく施策推進を図り、障がい者スポーツ振興事業としてポッチャ競技の体験会を実施し、参加の拡大を誘導している。	社会福祉課
15	障がい福祉サービス事業	B	1,102,389	1,001,987	-100,402	障がい者福祉サービス及び自立支援医療の利用は増加している。円滑な利用にするべくシステムの改修も実施できた。	
2	障がい福祉推進事業	A	37,181	5,968	-31,213	障がい者差別解消の理念実現に向け、各種研修啓発活動や、ヘルプマーク・ヘルプカードの利用、周知啓発を進めることができた。	社会福祉課
12	一般介護予防事業	A	35,949	46,474	10,525	良質でより多様な主体がつながる中で構築できる地域包括ケアシステムを大きく形づくり、持続可能なものとしていくことを目指し官民の域を超えて多くの成果を導くことができてきている。本市での実証が横展開可能性としても注目されるが、まちづくりの基幹的な取組みとして一層のつながり創出に努めていきたい。	健康長寿課
12	介護予防生活支援事業	A	66,175	94,694	28,519		
11	健康づくり事業	B	367	805	438		
2	成人検(健)診事業	B	175,708	176,198	490	医療機関との連携や受診勧奨を進めてきた。受診率向上のため利便の工夫や一層のPRを行っていく必要がある。	健康長寿課
16	高齢者在宅サービス事業	B	4,030	4,998	968	各種サービスは適正な利用となっており、外出支援の新たな選択肢となるチョイスコを活用しやすいものとして周知を図ってきたい。	健康長寿課
11	健康づくり事業	B	367	805	438	第2次とよあけ健康21計画を中間見直しし、適正な目標の更新を行なった。これに基づき施策を進めていく。	健康長寿課
28	放課後児童健全育成事業	A	69,753	72,730	2,977	保育園については、東部保育園民営化に伴う代替園確保及び市内幼稚園の幼保連携型認定こども園の移行を推進、既存保育所の改修により、不足している保育枠の拡大へ結びつけることができた。また、従来からの私立保育所の運営費補助のメニューを見直し、国費などを活用したより実態に即した補助を行った。児童クラブについても需要は高まっているため、学校を始めとして子ども教室との連携についても積極的に今後のあり方について協議検討を行なった。	子育て支援課
28	保育所等整備事業	B	100,380	509,387	409,007		保育課
28	保育所等運営事業	B	1,057,197	1,220,998	163,801		保育課
90	国民健康保険事業	B	6,617,712	6,360,511	-257,201	県との共同運営化となる初年度の会計運営を適正に行なうことができた。法定外繰入金の適正化を進めつつ、持続的で安定的な国保運営を進めていく。	保険医療課

昨年度評価(H30年度)							
【主たる中施策事業】評価と現状認識							
※	1_事業名	2_進捗状況	3_30年度決算①	4_R1年度予算②	5_差(②-①)	6_評価と現状認識	7_所属
16	障がい児支援施策事業	B	7,050	6,930	-120	心身障がい児相談事業は相談件数が増加した。医療的ケア児への専門性などの課題を将来の課題としつつ、発達支援センターの開設準備を進めていく。	子育て支援課
28	妊娠出産子育てワンストップ事業	B	6,217	10,014	3,797	支援プラン、産後ケア、ファミサポ、各訪問事業等を通してネウボラを進めることができた。要支援・要保護家庭に対するケース支援は関係機関と連携を図りながら進めることができている。	子育て支援課

※事業が関連するめざすまちの姿の番号です。No.90はめざすまちの姿関連外事業です。

「2_進捗状況」から「5_差」の内容は、各所属の中施策評価書からの転記です。